

二本松市公共下水道審議会 第6回

2023年5月16日

二本松市建設部上下水道課下水道管理係

1 使用料改定シミュレーション

下水道使用料改定シミュレーションは、次のパターンで作成している。

	地域	現状(A)	改定案(B)	改定案(C)
①	安達処理区	現状 (流量別)	安達を二本松体系に 合わせた場合 (総量)	改定案(B)の1.2倍 (総量)

	地域	現状(D)	改定案(E)	改定案(F)
②	二本松処理区	現状 (総量)	二本松の現状(D)の 1.2倍 (総量)	二本松の現状(D)を安達 体系に合わせた場合 (流量別)

1-① 安達 現状(A) 改定案(B)

下水道使用料改定シミュレーションは、次のパターンで作成している。

	地域	現状(A)	改定案(B)	改定案(C)
①	安達処理区	現状 (流量別)	安達を二本松体系に 合わせた場合 (総量)	改定案(B)の1.2倍 (総量)

使用水量(月) 総水量 安達の現状(A) 安達を二本松体系
に合わせた場合(B)

	m ³	m ³	円/m ³	円	円/m ³	円
0～	10	38,527	186.2242	7,174,660	173.8801	6,699,080
11～	20	118,699	153.3957	18,207,920	109.0748	12,947,074
21～	30	111,409	154.1941	17,178,615	124.0821	13,823,864
31～	50	72,329	156.2834	11,303,825	141.083	10,204,391
51～	100	16,248	161.5288	2,624,520	159.5568	2,592,478
101～	500	36,968	184.7924	6,831,405	177.8947	6,576,410
501～	999,999	4,924	202.892	999,040	205.5882	1,012,316
合計		399,104	161.161	64,319,985	141.8994	53,855,613

(※1)

(※2)

安達処理区を二本松体系の単価にした場合、使用料総額が、64百万円(※1)から53百万円(※2)に下がる。

第5回審議会で議論したとおり、安達は現状を維持したいが、使用料体系の統一が必要であるため、二本松体系の約1.2倍程度にしなければ、安達処理区の使用料水準の維持ができなくなる。

(参考) 第5回審議会のおさらい

第5回審議会では、

- ①あるべき使用単価は173.1円/m³
- ②二本松処理区のみでは、141.9円/m³の1.22倍が必要
- ③結論としては、あるべき単価173.1円/m³とすべきであるが、
まずは、二本松処理区を安達処理区の水準に合わせる。
(言いかえれば、安達処理区の全体売上は維持)
- ④今回、二本松処理区の水量別の料金体系を考慮すると、
二本松処理区の1.2倍とすることが必要。

1-① 安達 改定案(C)

下水道使用料改定シミュレーションは、次のパターンで作成している。

	地域	現状(A)	改定案(B)	改定案(C)
①	安達処理区	現状 (流量別)	安達を二本松体系に 合わせた場合 (総量)	改定案(B)の1.2倍 (総量)

安達処理区を二本松単価にした場合、使用料総額を同水準に保とうとすると、二本松単価の1.2倍にしなければならない。

安達現状(A)と二本松1.2倍(C)との比較では、11-20^{m³}及び21-30^{m³}において、AよりCの方が低くなる。
0-10^{m³}は安達の基本料金に5^{m³}含まれていた関係で1.12倍となる。

使用水量(月) 総水量 安達の現状(A) 安達を二本松体系に合わせた場合(B) 二本松1.2倍(C) 倍率C/A

使用水量(月)	総水量 m ³	安達の現状(A)		安達を二本松体系に合わせた場合(B)		二本松1.2倍(C)		倍率C/A	
		円/m ³	円	円/m ³	円	円/m ³	円		
0~	10	38,527	186.2242	7,174,660	173.8801	6,699,080	208.6562	8,038,897	1.12
11~	20	118,699	153.3957	18,207,920	109.0748	12,947,074	130.8898	15,536,489	0.85
21~	30	111,409	154.1941	17,178,615	124.0821	13,823,864	148.8985	16,588,636	0.97
31~	50	72,329	156.2834	11,303,825	141.083	10,204,391	169.2996	12,245,269	1.08
51~	100	16,248	161.5288	2,624,520	159.5568	2,592,478	191.4681	3,110,974	1.19
101~	500	36,968	184.7924	6,831,405	177.8947	6,576,410	213.4736	7,891,692	1.16
501~	999,999	4,924	202.892	999,040	205.5882	1,012,316	246.7059	1,214,780	1.22
合計	399,104	161.161	64,319,985	141.8994	53,855,613	170.2793	64,626,736	1.00	

1-② 二本松 現状(D) 改定案(E)

下水道使用料改定シミュレーションは、次のパターンで作成している。

	地域	現状(D)	改定案(E)	改定案(F)
②	二本松処理区	現状 (総量)	二本松の現状(D)の 1.2倍 (総量)	二本松の現状(D)を安達体系に 合わせた場合 (流量別)

使用水量(月)	総水量	二本松の現状(D)		二本松1.2倍(E) (D)×1.2)	
	m ³	円/m ³	円	円/m ³	円
0～10	119,480	173.8801	20,775,200	208.6562	24,930,240
11～20	261,575	109.0748	28,531,250	130.8898	34,237,500
21～30	246,843	124.0821	30,628,800	148.8985	36,754,560
31～50	202,164	141.083	28,521,900	169.2996	34,226,280
51～100	62,877	159.5568	10,032,450	191.4681	12,038,940
101～500	89,337	177.8947	15,892,575	213.4736	19,071,090
501～999,999	78,541	205.5882	16,147,105	246.7059	19,376,526
合計	1,060,817	141.8994	150,529,280	170.2793	180,635,136

安達処理区を二本松単価にした場合の上げ幅を二本松単価の1.2倍(改定案(C))としたため、二本松処理区においても同様の上げ幅としている。
その結果、比例的に1.2倍になる。

1-② 二本松 改定案(F)

下水道使用料改定シミュレーションは、次のパターンで作成している。

	地域	現状(D)	改定案(E)	改定案(F)
②	二本松処理区	現状 (総量)	二本松の現状(D)の 1.2倍 (総量)	二本松の現状(D)を安達体系に 合わせた場合 (流量別)

使用水量(月)	総水量	二本松の現状(D)		安達体系(F)		倍率F/D
	m ³	円/m ³	円	円/m ³	円	倍率
0 ~ 10	119,480	173.8801	20,775,200	186.2242	22,250,068	1.071
11 ~ 20	261,575	109.0748	28,531,250	153.3957	40,124,489	1.406
21 ~ 30	246,843	124.0821	30,628,800	154.1941	38,061,744	1.243
31 ~ 50	202,164	141.083	28,521,900	156.2834	31,594,886	1.108
51 ~ 100	62,877	159.5568	10,032,450	161.5288	10,156,447	1.012
101 ~ 500	89,337	177.8947	15,892,575	184.7924	16,508,798	1.039
501 ~ 999,999	78,541	205.5882	16,147,105	202.892	15,935,337	0.987
合計	1,060,817	141.8994	150,529,280	164.6201	174,631,768	1.160

二本松処理区を安達体系に合わせた場合、各水量別に上げ幅が変わる。

水量別にみると、11-20m³、21-30m³が大きく単価が上がる。

2 今後の方向性

安達、二本松ともに、二本松単価の1.2倍で検討を進めることとしたい。

	地域	現状(A)	改定案(B)	改定案(C)
①	安達処理区	現状 (流量別)	安達を二本松体系に 合わせた場合 (総量)	改定案(B)の1.2倍 (総量)

	地域	現状(D)	改定案(E)	改定案(F)
②	二本松処理区	現状 (総量)	二本松の現状(D)の 1.2倍 (総量)	二本松の現状(D)を安達体系に 合わせた場合 (流量別)

使用水量(月) 総水量 安達の現状(A) → 二本松体系1.2倍(C)

使用水量(月)	総水量	円/m ³	円	円/m ³	円
0 ~ 10	38,527	186.2242	7,174,660	208.6562	8,038,897
11 ~ 20	118,699	153.3957	18,207,920	130.8898	15,536,489
21 ~ 30	111,409	154.1941	17,178,615	148.8985	16,588,636
31 ~ 50	72,329	156.2834	11,303,825	169.2996	12,245,269
51 ~ 100	16,248	161.5288	2,624,520	191.4681	3,110,974
101 ~ 500	36,968	184.7924	6,831,405	213.4736	7,891,692
501 ~ 999,999	4,924	202.892	999,040	246.7059	1,214,780
合計	399,104	161.161	64,319,985	170.2793	64,626,736

総水量 二本松の現状(D) → 二本松1.2倍(E)

総水量	円/m ³	円	円/m ³	円
119,480	173.8801	20,775,200	208.6562	24,930,240
261,575	109.0748	28,531,250	130.8898	34,237,500
246,843	124.0821	30,628,800	148.8985	36,754,560
202,164	141.083	28,521,900	169.2996	34,226,280
62,877	159.5568	10,032,450	191.4681	12,038,940
89,337	177.8947	15,892,575	213.4736	19,071,090
78,541	205.5882	16,147,105	246.7059	19,376,526
1,060,817	141.8994	150,529,280	170.2793	180,635,136

2 今後の方向性（改定後の水量別料金）

安 達			
区 分	現 状	改定後	倍 率
5m ³	825円	1,154円	1.399
10m ³	1,677円	1,518円	0.905
20m ³	3,382円	2,640円	0.781
30m ³	5,115円	4,752円	0.929
40m ³	6,902円	7,392円	1.071
50m ³	8,717円	9,042円	1.037
60m ³	10,587円	12,672円	1.197
70m ³	12,512円	14,652円	1.171
80m ³	14,437円	16,632円	1.152
90m ³	16,362円	18,612円	1.138
100m ³	18,287円	20,592円	1.126
500m ³	110,687円	116,292円	1.051
501m ³	110,918円	136,362円	1.229

二 本 松			
区 分	現 状	改定後	倍 率
5m ³	962円	1,154円	1.2
10m ³	1,265円	1,518円	1.2
20m ³	2,200円	2,640円	1.2
30m ³	3,960円	4,752円	1.2
40m ³	6,160円	7,392円	1.2
50m ³	7,535円	9,042円	1.2
60m ³	10,560円	12,672円	1.2
70m ³	12,210円	14,652円	1.2
80m ³	13,860円	16,632円	1.2
90m ³	15,510円	18,612円	1.2
100m ³	17,160円	20,592円	1.2
500m ³	96,910円	116,292円	1.2
501m ³	113,635円	136,362円	1.2

3. 第7回に向けて

- 次回（第7回）は、
- ① 使用料改定の素案について検討
 - ② 答申案について検討